

日中韓の経済関係および北東アジア学術交流ネットワーク

The Economic Relationship among Japan, China, and Korea

10th Northeast Asian Academic Network

東アジア：共存を目指して

富山大学・経済学部と極東地域研究センターでは、中国、韓国の大学からアジア地域の経済を研究している先生方をお招きして、以下のようなシンポジウムを開催いたしますのでふるってご参加ください。

2008年秋のリーマン・ショックによって痛手をうけた世界経済も、逸早く大型の財政出動をした中国をはじめとしたアジア諸国や新興経済国の経済の回復によって、どん底を脱し、経済回復の道を歩もうとしています。日本は3.11の大震災、その後の原発問題を受けてなお混迷していますが、このような時期だからこそ、アジアとの経済的連携がますます重要になって来ると思われます。このシンポジウムは、東アジア経済について、中国や韓国の有識者含めて展望するものです。

日時：2011年8月22日（月）14：00～17：00

場所：国際会議場 201 室

（使用言語：英語・同時通訳あり）



この地図は富山県が作成した地図を転載したものです

講師および題名

1.2008年の世界経済危機以後の中日韓のマクロ経済政策に関する比較考察

(A comparative Study on the Macro-economic Policies among China, Japan and south Korea addressing the Global Financial Crisis since 2008)

許 光建 (中国・中国人民大学・公共管理学院・副院長・教授)

2.社会的責任に関する多国間協力

(Transnational Corporate Social Responsibility)

朴 相圭(韓国・江原大学校・経営大学・学長・教授)

3.戦略的新興産業の発展を促進するための東アジア金融協力の強化

Strengthen the East Asian Financial Cooperation to Promote the Development of Strategic Emerging Industry)

陳 文俊 (中国・中南林業科技大学・経済学院・院長・教授)

4.東アジアの安定と中国

(The Stability for East Asia and China)

今村 弘子 (日本・富山大学・極東地域研究センター・センター長・教授)

申 込 み 用 紙

| お 名 前 | 連 絡 先 | (差し支えなければ)ご所属 |
|-------|-------|---------------|
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

申込み先：電話：076-445-6510(米原)、メールアドレス：yonehara@eco.u-toyama.ac.jp

ファクシミリ：076-445-6520